

令和6年木考塾定例会

第4回 7月25日(木) 19:30 ~ 21:00 (zoom)

【歴史的建造物を守り受け継ぐために】

被災7ヶ月目の能登半島からの報告

前回、第3回定例会では、神田順先生より建築基本法の概要をお話いただきました。

今回は第1回にお話しいただいた長谷川さんに、前回お話しいただいた3か月前から経過して新たに増えてきた状況についてお話しいただきます。

前回は非常に短い時間の報告でしたので、もう少し踏み込んでお話しいただきたいと思っています。

話題提供者：長谷川順一（建物修復支援ネットワーク 代表）

2004年中越地震、2007年能登半島地震をきっかけに「建物修復支援ネットワーク」を立ち上げ、その後も東日本、長野、熊本など各地で発生する大地震により被災した木造建物の調査と修復支援活動を行っておられます。今回の奥能登～能登半島地震でも、現地に入り支援活動を開始しておられ、伝統構法建物をきちんと評価し、守るべきを守るという視点で見た、地震と建物被害について報告していただきます。



※開催一週間くらい前に会員の皆様へメールにて Zoom のミーティングアドレスをお送りしますので、ご確認いただき、ご参加ください。アドレスが届かないなどご不明な点がございましたら、事務局までメール連絡をいただければと思います。

木考塾メールアドレス mokkou@mediawars.ne.jp